

# 平成31年度 長崎県学力調査結果の概要

## <速報版>

### I 調査の概要

#### 1 調査目的

本県独自の学力調査を実施することにより、児童生徒の学力の定着状況を把握・分析し、各学校における児童生徒への教育指導の充実や改善等に役立てるとともに、県及び市町の教育施策の成果と課題を検証して学力向上対策の一層の充実を図る。

#### 2 調査実施日・調査内容

○平成31年4月18日(木)

- ・ 小学校調査 (国語・算数：第5学年：各40分)  
( 理科 : 第6学年： 40分)
- ・ 中学校調査 (国語・数学：第2学年：各45分)

※小学校調査(理科)は本年度から実施

※中学校調査(英語)は全国学力・学習状況調査で実施

#### 3 調査実施校数及び児童・生徒数

##### (1) 実施校数

492校 / 調査対象者の在籍する学校の総数 492校

##### (2) 実施児童・生徒数

小学校5年生 11,504人

小学校6年生 11,447人

中学校2年生 10,558人

## Ⅱ 結果の概要

### 1 出題の考え方

- 学習指導要領が目指す学力像を示し、授業で身に付けさせたい資質・能力に視点をあてたもの。
- 学習指導要領が求める基礎的・基本的な知識及び技能、思考力・判断力・表現力等を問うもの。
- 学習指導要領の内容の定着状況を把握するとともに、過年度の課題を検証する。
- 各教科の平均正答率の目標値（以下「目標値」とする）を60%とする。

### 2 県全体の平均正答率（%）

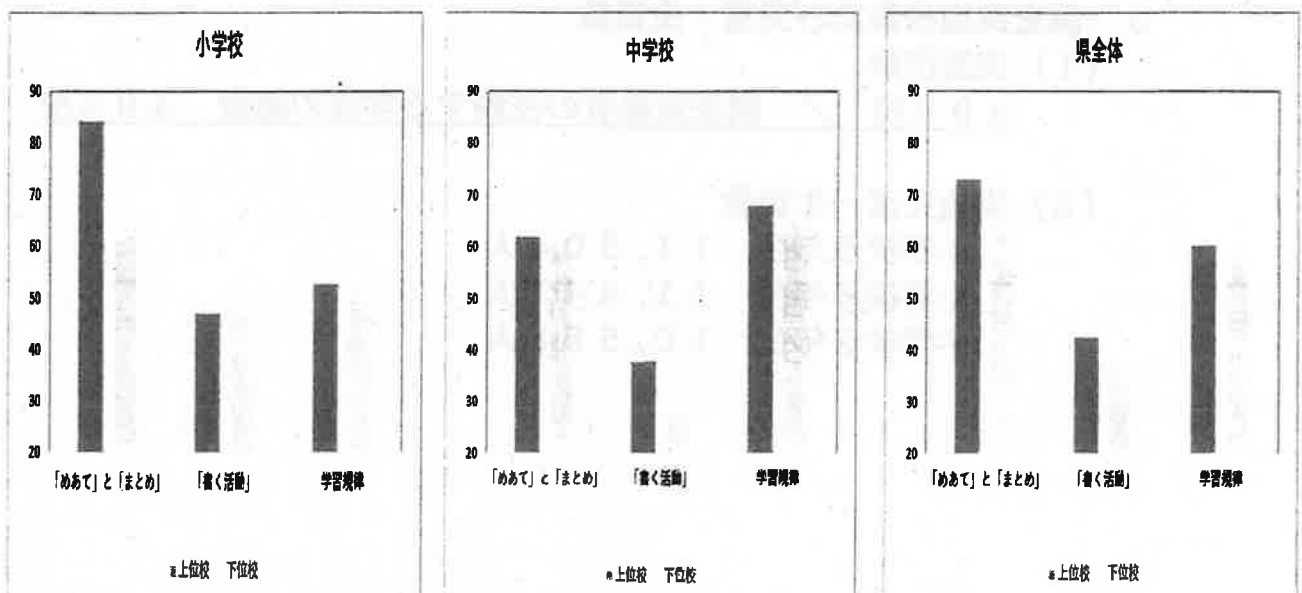
	小学校5年生		小学校6年生	中学校2年生	
	国語	算数	理科	国語	数学
H31	58.1	60.6	55.1	67.5	57.6
H30	58.5	62.5		65.3	53.1
H29	64.4	57.3		68.3	54.0

### 3 平均正答率と「学力向上のための三つの提案」に係るアンケートとの相関 （上位校と下位校の比較）

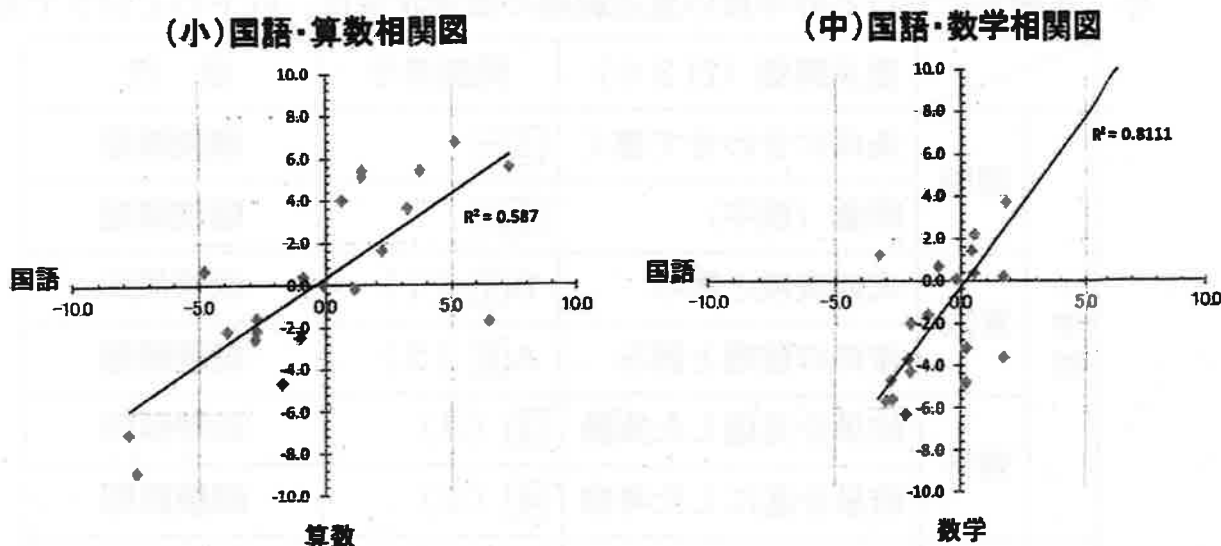
※平均正答率上位50校、下位50校を抽出  
（1学年20名以上の学校を抽出）

	小学校			中学校			県全体		
	上位校	下位校	差	上位校	下位校	差	上位校	下位校	差
「めあて（課題）」と「まとめ」が子供に届く授業	84.3	62.7	21.6	62.0	63.3	-1.3	73.3	63.0	10.3
ねらいに即した「書く活動」を重視する授業	47.1	47.1	0.0	38.0	28.6	9.4	42.6	38.0	4.6
「学習規律の徹底」と「支持的風土の醸成により安心して学べる授業	52.9	51.0	1.9	68.0	65.3	2.7	60.4	58.0	2.4

※「よく行っている」と回答した学校の割合（%）



## 4 国語と算数・数学の相関



※各市町の平均正答率と県平均正答率との差を用いた相関

## 5 結果の総括

### (1) 県全体の平均正答率から

- ◇ 小学校においては、算数は目標値（正答率60%）を上回り、国語と理科については目標値に至らなかった。
- ◇ 中学校においては、国語は昨年度に引き続き目標値（正答率60%）を上回り、数学は目標値までには至らなかったものの、昨年度より平均正答率が上昇した。

### (2) 平均正答率と「学力向上のための三つの提案」に係るアンケートとの相関から

- ◇ 小学校においては、平均正答率が高い学校ほど、「めあて」と「まとめ」が子供に届く授業を実施している。
- ◇ 中学校においては、平均正答率が高い学校ほど、ねらいに即した「書く活動」を重視する授業を実施している。
- ◇ 小学校の「書く活動」と中学校の「めあてとまとめ」については、上位校と下位校の実施状況が同程度であることから、取組の質に違いがうかがえる。
- ◇ 小・中学校を通して、平均正答率が高い学校ほど、「学習規律の徹底」と「支持的風土の醸成」を図り、安心して学べる授業を実施している。

### (3) 国語と算数・数学の相関から

- ◇ 小学校国語と算数、中学校国語と数学の平均正答率には、ともに相関関係がうかがえる。
- ◇ 小学校国語と算数、中学校国語と数学ともに平均正答率が低い学校は、各教科に共通して働く問題を読み取る力や、自分の考えを表現する力等に課題があることがうかがえる。

(4) 各問題の解答状況から

◇ 各教科における昨年度の重点課題の改善状況は、以下のとおりである。

		重点課題 (H30)	問題番号	状況
小学校	国語	条件に合わせて書く	3三	継続課題
		語彙 (漢字)	3五	継続課題
	算数	式の表現と読み	B1 (1)	改善傾向
		資料の整理と読み	A8 (2)	継続課題
	理科	結果を見通した実験	2 (2)	改善傾向
		結果を基にした考察	4 (2)	継続課題
中学校	国語	条件作文	3四	継続課題
	数学	比例定数	A6 (3)	改善傾向
		一元一次方程式	A3 (2)	継続課題

※改善傾向：平均正答率が60%に達したもの

◇その他、課題が見られた問題

【小学校国語】主語をとらえる問題 (2二 (2))

【小学校算数】文と図を関連付けた二つの数量関係をとらえる問題 (A3)  
平行な2本の直線の性質に基づいた作図の問題 (A4 (1))

【小学校理科】事物・事象を獲得した言葉や概念でとらえる問題 (4 (1))

【中学校国語】文章の特徴をとらえる問題 (2一 (2) (い))

【中学校数学】グラフのかき方を数学的に説明する問題 (B2 (2))

※重点課題以外で、特に正答率が低かったもの

6 各教科の状況

○：改善傾向が見られる問題 △：継続課題または正答率が低かった問題

小学校国語

- △ 報告する文章の一部を二つの資料をもとに書く問題 (3三：条件に合わせて書く)
- △ 漢字を読む、書く問題 (3五：語彙(漢字))
- △ 主語をとらえる問題 (2二(2))

3

出島さんは、おじいちゃんやおばあちゃんの子どものころ、どんな遊びをしていたのかについて調べ、字級のみんなに説明するための文章を書くことにしました。次の出島さんが書いた文章をよく読んで、あとの問いに答えましょう。

みなさんは、「かんけり」という遊びを知っていますか。おじいちゃんやおばあちゃんが、子どものころ、よく遊んでいた遊びだそうなんです。

A ねたしは、「かんけり」がどんな遊びか知りたいと思ひ、ふんちがよく知ってゐる「かくれんぼ」として、いるところやちがうところをおじいちゃんやおばあちゃんにたずねたり、インターネットで調べたりしました。

「かんけり」は、あきかんをつかいて遊びます。

「かんけり」と「かくれんぼ」は、にているところが多くある。

にているところは、おにどかくれる人に分けられるところや、全員を見つかるまでさがすところなどです。ちがうところは、かんを付けて始めるところや、つかまったら後もふつかつてさるところです。

かくれんぼは、一服見つかつたら、全員が見つかるまで待つしかありませんが、「かんけり」は、見つかつていない人がかんをけることができ、おににつかまっていた人も全員、またにげることができます。つまり、またはじめからになります。

楽しく遊ぶためには、気をつけることやよくふうすることがあります。

例えば、

C

調べてみて、「かんけり」と「かくれんぼ」はにているようですが、「かんけり」はつかまっても、味方がかんをけるとぶつかつてさるので、おもしろいと思いました。また、長崎県とわたしのおじいちゃんやおばあちゃんが住んでいる香川県、福岡県では、おなじルールで遊んでいたそうです。

三 出島さんは、楽しく遊ぶために気をつけることやよくふうすることについて、次の「かんけりの遊び方」とおじいちゃんやおばあちゃんに「聞いたこと」をもとに、Cに書くことにしました。Cに入る内容を、あとの「じょうけん」に合わせて書きましょう。

【かんけりの遊び方】

- ・おにとかくれる人に分かれる。
- ・円の真ん中に置いたかんをけて始める。
- ・見つかつたら、決められたところで待つ。
- ・見つかつていない味方が、かんをけることができたら、つかまっていた人も全員にけることができる。
- ・おには、全員が見つかるまでさがす。
- ・大人教で遊ぶ時は、おにをふやす。

【聞いたこと】

- ・三人でも遊べる。
- ・大人教になっても楽しく遊べる。
- ・けつたかんが道路にとび出さないようにする。
- ・周りの人や建物に当たらないようにする。
- ・長崎県、香川県、福岡県でもおなじルールで遊んでいた。

〈じょうけん〉

○「かんけりの遊び方」と「聞いたこと」の両方から取り上げて書くこと。  
○書き出しの言葉に続けて、三十字以上、六十字以内で書くこと。なお、書き出しの言葉「例えば」は、字数にふくまない。

3三 正答率 18.8%

3五 正答率 ア 56.9%  
ウ 50.6%

二 石原さんたちは、この物語に登場する「ワタル」がどのような人物なのかを話し合っています。その様子を表した【話し合い2】をよく読んで、あとの問いに答えましょう。

## 【話し合い2】

石原 「ワタル」は野球が大好きで、がんばりやだと思うなあ。

田中 そうだね。「毎朝、海辺までランニングして、はまべで百回すぶりをしよう。」というところから、試合に出るといふ目標に向かってあきらめず努力する人だと思うよ。

山下 ほかに、 というところからもそう思ったよ。

上田 主語をかくにんしていいかな。(2)を示しながら「さむさで耳がいたいのも、クビナガリユウがこわいのもわすれていた。」とあるけど、 エ はわすれていたんだよね。それに、(1)を示しながら「はまべに打ち上げられた流木が、クビナガリユウみたいにねそべっていた。」は、 オ がねそべっていたんだよね。

山下 ワタルは、はじめは海に対してこわいような気持ちをもっていたよね。最後は、自分をおうえんしてくれる友達のような気持ちに変わってきていると思うな。それは「じゃ、また、練習をてつだってくれるかい。」や「 カ」とワタルが言ったところからそう思ったんだけど。ワタルは、おくびようなところもあるけど、人なつっこいがんばりやと思うな。

〜(話し合いが続く)〜

(2)

エ

オ

に入る主語をそれぞれ書きましょう。

2二 (2)

正答率

エ 28.7%

オ 46.1%

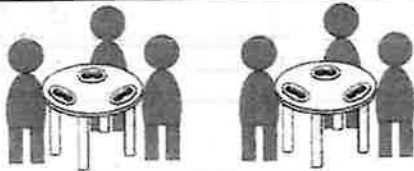
- 「目的や必要に応じて、理由や事例を挙げて書く（条件に合わせて書く）」ことについては、継続課題である。
- 漢字については、正答率60%に達していない問題があった。
- 文の主語をとらえる問題の正答率が低かった。

## 小学校算数

- 場面に対応させた式の意味 (B1 (1) : 式の表現と読み)
- △ 複数のグラフの読み取り (A8 (2) : 資料の整理と読み)
- △ 文と図を関連付けた二つの数量関係をとらえる問題 (A3)
- △ 平行な2本の直線の性質に基づいた作図の問題 (A4 (1))

### B1 (1)

チョコレートは、1人2こずつ配ります。  
友だちには、グループごとに分かれてテーブルについてもらいます。  
1グループ3人で、全部で5グループつくります。



チョコレートが何こ必要か、花子さんとたろうさんは、次のように考えました。



花子さん

まず、1グループに必要なチョコレートの数を考えよう。  
その後、全てのグループ分のチョコレートの数を求めればいいわ。



たろうさん

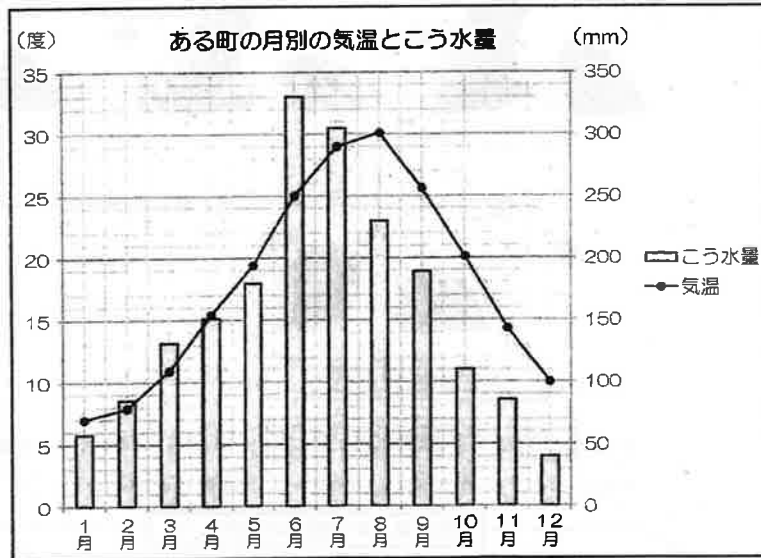
まず、友だちが全員で何人いるか考えるといいね。  
それから、1人に配るチョコレートの数に、友だち全員の数をかければ、全部のチョコレートの数が求められるよ。

花子さん、たろうさんの考え方を数式を、下の1から4までの中から、それぞれ1つずつ選んで、その番号をかきましょう。

- 1  $2 \times (3 \times 5)$
- 2  $(2 \times 5) \times 3$
- 3  $3 \times (5 \times 2)$
- 4  $(2 \times 3) \times 5$

**正答率** 花子 69.8%  
たろう 65.2%

### A8 (2)



(2) こう水量がいちばん多い月といちばん少ない月の、気温の差は何度  
でしょうか。

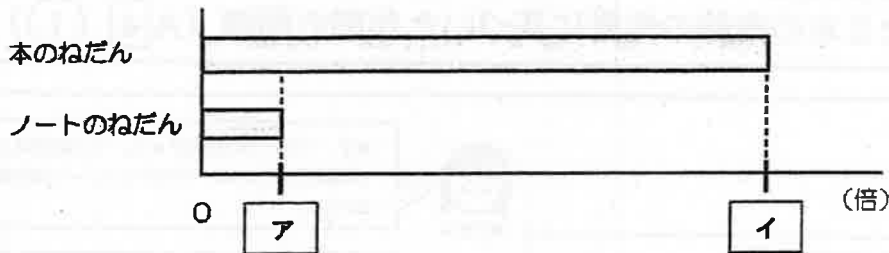
**正答率** 25.5%

- ・「式の表現と読み」については、改善傾向が見られた。
- ・複数のグラフを関連付けて読み取る「資料の整理と読み」については、継続課題である。

A3

本のねだんとノートのねだんについて、次のことがわかっています。

本のねだんは、540円です。  
本のねだんは、ノートのねだんの6倍です。



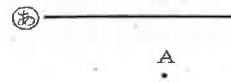
この2つのねだんの関係を図に表すと、上のようになりました。  
この図の、ア と イ にあてはまる数をかきましよう。

正答率 ア 31.3%  
イ 37.7%

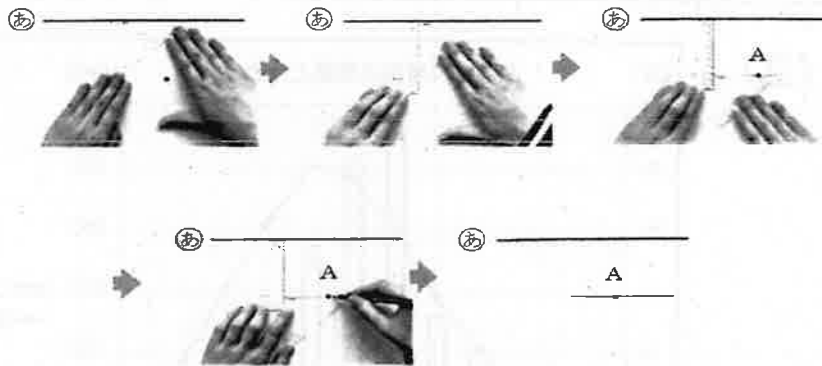
A4 (1)

(1) 2まいの三角定規じようぎを使って 点Aを通り

Ⓐの直線に平行な直線をひきます。



平行な直線のひき方



この **平行な直線のひき方** は、

下の **平行な2本の直線の特ちょう** の中のどの特ちょうを使っていますか。

下の1 から 3 の中から1つ選んで、その記号をかきましよう。

平行な2本の直線の特ちょう

- 1 平行な2本の直線のはばは、どこをはかっても等しい。
- 2 1本の直線にすいちよく垂直な2本の直線は、平行である。
- 3 平行な2本の直線は、どこまでのばしても交わらない。

正答率 28.3%

- 場面と図を関連付けた二つの数量関係をとらえる問題の正答率が低かった。
- 平行な2直線の性質に基づいて作図する問題は、正答率が低かった。



小学校理科

- 結果を見通した実験を計画する問題 (2) (2): 結果を見通した実験)  
 △ 予想と実験結果をつなげて考察する問題 (4) (2): 結果を基にした考察)  
 △ 事物・事象を獲得した言葉や概念でとらえる問題 (4) (1))

2 (2)

(2) 曲がった川の内側と外側では、どちらの流れが速いかを調べる実験として、適切でないものはどれですか。 次の1から4までの中から1つ選んで、その番号を書きましょう。

- 1 様々な大きさの小石やすなを板に乗せ、曲がった川の内側と外側にしずめたときの小石やすなの流され方を比べる。
- 2 曲がった川の外側と内側に小さな板を浮かべて流し、同じ時間で流れたきよりを比べる。
- 3 曲がった川の内側と外側にある石の色のちがいを比べる。
- 4 小さな板を曲がった川の外側と内側に浮かべ、同じきよりを流れるのにかかる時間を比べる。

正答率 68.6%

4 (2)

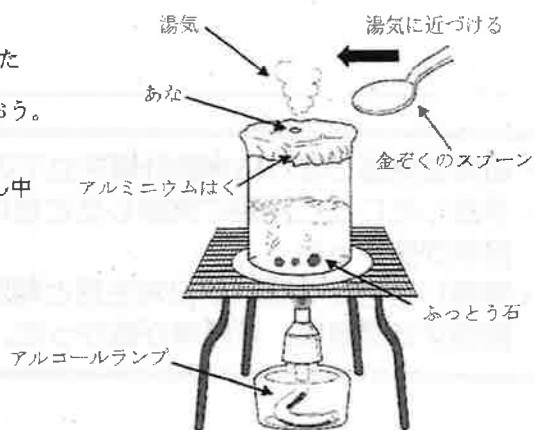
< 実験内容 >

①水とふっとう石を入れたビーカーの口をアルミニウムはくでおおう。

②アルミニウムはくの真ん中に穴を開けておく。

③ビーカーを熱する。

④湯気が出てきたらスプーンを当てる。



(2) こころさんは、その当時、「湯気の正体は空気だろう。」と予想しました。こころさんの予想が正しければ、スプーンの表面はどのようになるでしょうか。次の1から3までの中から適切なものを1つ選んで、その番号を書きましょう。

- 1 スプーンの表面は、白くくもる。
- 2 スプーンの表面は、水てきがつく。
- 3 スプーンの表面は、何も変わらない。

正答率 25.2%

4 (1)

＜ あこさんの家の台所(前日の夜) ＞ ※①から④の順で読んでください。

① スポーツ飲料の粉は、水1Lにとかせばいいのね。でも、1Lは多すぎるから、半分の500mLにしよう。

② そうすると、ふくろには粉が90g入っているから、半分の45gを500mLの水にとかせばいいはず。水500mLは計量カップで量るとして、粉の45gをどうやって量ろうかな・・・。

あこ

③ そうだ、家庭科で計量スプーン大きじ1ばいは水15mL分だと習ったわ。水15mLはたぶん15gだから、粉45gは大きじ3ばいでいいよね。

④ (試しに飲んでみた後で) 何だかうすい感じがする。水と同じやり方では、粉45gは量れないのかな？

(1) 水は計量スプーン大きじ3ばい分で45gですが、スポーツ飲料の粉は、計量スプーン大きじ3ばいでは45gになりません。その理由を、書き出しの言葉に続けて、【 】内の2つの言葉を使って書きましょう。【体積・重さ】

正答率 20.3%

- 結果を見通しながら実験計画を立てる問題については、改善傾向が見られた。
- 予想したことと実際に実験したときに得られた結果とをつなげて考える問題は、正答率が低かった。
- 獲得した言葉や概念を日常生活と関係付けながら考え、与えられた条件に合わせて説明する問題は、正答率が低かった。

# 中学校国語

- 改まった表現に直す (3)三(2):敬語)
- △ 学習内容について「よいと思うところ」と、その理由を説明する問題 (3)四:条件作文)
- △ 文章の特徴をとらえる (2)一(2)(い))

## 私たちの「江戸町」学習

### 1 私たちの「江戸町」調査

- (1) 全体テーマ「いい町、江戸町」
- (2) 第2学年テーマ「他の地域に学ぼう」
- (3) 学習目標: 他の地域の町づくりを調べ、いい町の条件を考える
- (4) 活動内容
  - ・江戸町の町づくりを調べる
  - ・他の町の町づくりを調べる
  - ・いい町づくりの条件を考える
  - ・江戸町の町づくりを提案する

### 2 「活力ある町、江戸町」(調査結果より)

#### おいしいみかんが特産

江戸町の山にはみかん農家が多く、長野県の総収量が6百トンのうち、約20%にあたる1万2千トンを生産町で収穫しています。

#### 江戸町あげてみかんアピール

- ・商店街でみかんを商品化「みかんクッキー」
- ・給食のメニューに取り入れる「みかんパン」
- ・みかんにちなんだイベント「少年サッカーみかんカップ」

### 3 まとめと課題

- ・江戸町は、特産品であるみかんを使った商品の開発に力を入れ、町づくりを進めている。
- ・特産品をほかのアイデアをたくさん出して、江戸町の活性化をめざしている。
- ・町の人々が協力し合って、いい町づくりを進めている。
- ・江戸町をちょっといい町にするために、私たちができることを考えていく。

**3)三(2)**  
正答率 86.3%

**3)四**  
正答率 54.7%

【私たちの「江戸町」学習】

A中学校 二年一組 様

五月七日

【手紙の下書き】  
 江戸町中学校二年生では、総合的な学習の時間には、「いい町、江戸町」というテーマで探究活動を行っています。花子さまからは、江戸町の町づくりに学ぼうと、A中学校と連携活動を行いながら交流を進めていくことになりました。次に示すのは、各代表の花子さまが、A中学校の生徒に向けて書いた「手紙の下書き」です。手紙の下書き「私たちの「江戸町」学習」です。これを参考に、お礼の手紙に答えてください。  
 交流を深めていきましょう。  
 さくら、私たちは江戸町は、特産品のみかんをアピールするだけでなく、町の人々を協力して、いろいろな商品を開発している町です。例えば、特産品の「みかん」を使った商品や、みかんを使ったイベントなどがあります。ぜひ、私たちの町に学んでください。その知識をぜひ、他校の生徒に伝えてください。  
 これから他校の町づくりを学ぶことが、私たちの町づくりにつながります。ぜひ、他校の生徒に伝えてください。  
 江戸町中学校 二年一組 生徒一團

3

江戸町中学校二年生では、総合的な学習の時間には、「いい町、江戸町」というテーマで探究活動を行っています。花子さまからは、江戸町の町づくりに学ぼうと、A中学校と連携活動を行いながら交流を進めていくことになりました。次に示すのは、各代表の花子さまが、A中学校の生徒に向けて書いた「手紙の下書き」です。手紙の下書き「私たちの「江戸町」学習」です。これを参考に、お礼の手紙に答えてください。

【手紙の下書き】

江戸町中学校二年生では、総合的な学習の時間には、「いい町、江戸町」というテーマで探究活動を行っています。花子さまからは、江戸町の町づくりに学ぼうと、A中学校と連携活動を行いながら交流を進めていくことになりました。次に示すのは、各代表の花子さまが、A中学校の生徒に向けて書いた「手紙の下書き」です。手紙の下書き「私たちの「江戸町」学習」です。これを参考に、お礼の手紙に答えてください。

【手紙の下書き】「私たちの「江戸町」学習」の推進(お礼の手紙)を参考に、お礼の手紙に答えてください。  
 (1) 「手紙の下書き」の「挨拶」の「お礼」の部分について、花子さんは「言葉の使い方が間違っている」と気づき、次のように修正を行いました。次の「イ」に入れる言葉(ひらがな)を教えてください。  
 「みかんが」の「が」を「イ」に答える。  
 (2) 「手紙の下書き」を完った二年一組の生徒から、一組の生徒から、お礼の手紙をいただきました。お礼の手紙に、お礼の言葉を添えてください。  
 (3) 「私たちの「江戸町」学習」の「挨拶」の「お礼」の部分について、花子さんは「言葉の使い方が間違っている」と気づき、次のように修正を行いました。次の「イ」に入れる言葉(ひらがな)を教えてください。  
 1 「お礼」の「が」を「イ」に答える。  
 2 「お礼」の「が」を「イ」に答える。  
 3 「お礼」の「が」を「イ」に答える。  
 江戸町中学校の「私たちの「江戸町」学習」の学習内容について、A中学校の生徒が質問をたくさんしました。あなたも、A中学校の生徒から、お礼の手紙を添えてください。次の条件に答えてください。  
 【条件】①「私たちの「江戸町」学習」の学習内容について、「いい町づくりに学ぼう」というテーマで、お礼の手紙を添えてください。

(2) Aさんのグループでは、「魔術」という作品の魅力をまとめるために、「私」の人物像と、文章の特徴についてまとめることにしました。次の(あ)・(い)に答えなさい。

(あ) 「私」の人物像について、最も適切なものを、次の1から4までの中から一つ選びなさい。

- 1 場の状況が変化しても、自分の信念をつらぬく人物
- 2 常に礼儀を忘れず、相手を思いやる行動をとる人物
- 3 様々な障害を乗り越えて、正しい判断をくだす人物
- 4 好奇心が強く、相手の要望にこたえようとする人物

(い) 「魔術」という文章の特徴として最も適切なものを、次の1から4までの中から一つ選びなさい。

- 1 会話文や効果的な比喩表現が多く用いられており、登場人物の様子が生き生きと伝わってくる。
- 2 色彩や音についてはたとえを用いて表現することで、明るい様子を想像させようとしている。
- 3 二人の人物が語り手として入れ替わりながら話が進んでいて、複雑な構成になっている。
- 4 文章全体に大きな場面の変化はなく、登場人物の気持ちの変化を中心に構成されている。

2- (2) (い)  
正答率 33.9%

- 過年度の課題であった「改まった表現に直す(敬語)」問題については、改善傾向が見られた。
- 「根拠を明確にして自分の考えをまとめる(条件作文)」ことについては、継続課題である。
- 物語を読み、文章の特徴として最も適切なものを選ぶ問題については、正答率が低かった。

## 中学校数学

- 比例  $y=ax$  の比例定数  $a$  の意味を答える問題 (A6 (3) : 比例定数)  
 △ 分数を含む一元一次方程式を解く問題 (A3 (2) : 一元一次方程式)  
 △ グラフのかき方を数学的に説明する問題 (B2 (2))

**A6** (3) 比例  $y=4x$  の  $x$  の値とそれに対応する  $y$  の値の関係について、下のアからエまでのの中から正しいものを1つ選びなさい。

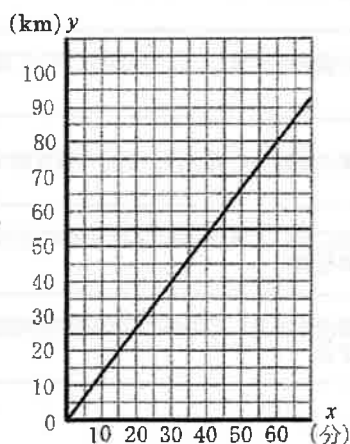
- ア  $x$  の値と  $y$  の値の和は、いつも4である。  
 イ  $y$  の値から  $x$  の値をひいた差は、いつも4である。  
 ウ  $x$  の値と  $y$  の値の積は、いつも4である。  
 エ  $x$  の値が0でないとき、 $y$  の値を  $x$  の値でわった商は、いつも4である。

正答率 60.6%

**A3** (2) 一次方程式  $2x = \frac{1}{2}x + 3$  を解きなさい。

正答率 38.4%

**B2** (2) A地点を出発する時間を変えずに、B地点を10分早く通過するために車の速さを変えます。  
 このときの車の進むようすを直線で表したグラフを、下の図にかき入れるとき、このグラフのかき方を説明しなさい。



正答率 26.4%

- ・ 比例  $y=ax$  における比例定数  $a$  の意味を理解しているかを問う問題については、改善傾向が見られた。
- ・ 分数を含む一元一次方程式を解くことについては、継続課題である。
- ・ 関数領域において、グラフの特徴を事象に即して解釈し、グラフのかき方を数学的に説明することについては、正答率が低かった。

7 各教科の設問別正答率

<小学校国語>

大問	小問	設問の概要	出題の趣旨	正答率・誤答率・無答率(%)		
1	一	聞きたいことをより明確にする言葉を選択する	伝えたい目的を明確にして話す	85.1	14.5	0.4
	二 (1)	事前に準備したインタビューメモの中から、質問しなかったことを選択する	話の内容に関心をもって聞く	78.7	18.4	2.8
	二 (2)	質問しなかった理由を書く	聞いた事柄をもとに分からないことを質問する	48.3	39.3	12.4
	三	インタビューをもとに書き換えたカードを選択する	インタビューにおいて要点をメモする	77.5	20.7	1.8
	四	地名をローマ字で表す	ローマ字で正しく書く	39.0	50.1	10.9
2	五	国語辞典を活用し、適切な言葉を選択する	適切な漢字を使うために、国語辞典を活用する	76.5	22.3	1.2
	一 (1)	登場人物を想像した叙述を選択する	場面のつながりを考えて、叙述から登場人物を想像する	70.1	26.1	3.7
	一 (2)	物語のはじめの場面の様子について、短い言葉で書く	読み取った内容を、目的に応じ、相手に伝わるように、自分の言葉で要約して書く	46.1	33.8	20.1
	二 (1)	登場人物の性格を想像することができる叙述を選択する	物語の登場人物の性格を叙述をもとに想像する	44.7	47.6	7.8
	二 (2) エ 三 (2) オ	文の中から主語を選択する	文の中における主語が分かる	28.7	50.9	20.4
二 (3)	登場人物の気持ちの変化の根拠となる叙述を書き抜く	物語の登場人物の気持ちの変化を捉える	46.1	38.8	17.2	
3	二 (3)	登場人物の気持ちの変化の根拠となる叙述を書き抜く	物語の登場人物の気持ちの変化を捉える	44.3	33.6	22.1
	一	文の意味を変えずに、二つの文にする接続語を選択する	文の意味を理解し、二つの文に分けて書き直す	69.2	23.8	7.0
	二	誤って楷体で書かれた表現を敬体で書き直す	文章の間違いに気づき、正しく書き直す	55.2	26.1	18.6
	三	前の文の内容を受けて、詳しく書く	目的に応じて事例を挙げながら事実を伝える文章を書く	18.8	53.0	28.2
	四	文章にふさわしい題名を付ける	文章全体を通して中心となる内容を明確に記述する	70.7	13.0	16.3
	五 (1)	漢字を書く ア あき かん	学年別漢字配当表に示されている漢字を正しく書く	58.9	20.8	22.3
	五 (1)	漢字を書く イ つかって		71.7	11.6	16.7
五 (1)	漢字を書く オ おなじ	76.4		6.8	16.8	
五 (2)	漢字を読む ウ 全員	学年別漢字配当表に示されている漢字を正しく読む	50.6	31.8	17.6	
五 (2)	漢字を読む エ 香川県		65.8	18.0	18.4	

大問	小問	設問の概要	出題の趣旨	正答率・誤答率・無答率(%)	
1	(1)	207-28 を計算する	繰り下がりがある整数の減法の計算をすることができる。	84.8 15.0 0.2	
	(2)	6.46-2.3 を計算する	小数の減法の計算をすることができる。	85.5 14.3 0.2	
	(3)	3.9÷13 を計算する	小数の除法の計算をすることができる。	70.6 27.8 1.8	
	(4)	$2\frac{6}{7} + 4\frac{3}{7}$ を計算する	同分母分数の加法の計算をすることができる。	65.8 32.8 1.6	
	(5)	25-5×4 を計算する	減法と乗法の混合した整数の計算をすることができる。	90.9 8.5 0.8	
2	(1)	7×36+3×36 を工夫して計算する方法を書く	分配法則を用いて計算を簡単に行う工夫を理解している。	46.5 49.8 3.7	
	(2)	あ	1を5等分したテープの1こ分を分数で表す	分数の意味や表し方について理解している。	51.8 48.1 2.4
		い	1を5等分したテープの7こ分を分数で表す		44.0 53.5 2.5
3	ア	本の代金とノートの代金について、それぞれの割合を数で表す	場面と図を関連付けた二つの数量関係を理解している。	31.3 63.4 5.3	
	イ			37.7 57.6 4.6	
4	(1)	平行な直線をかかぬの根拠となる性質を選ぶ	作図に用いられている平行な二つの直線の性質について理解している。	28.3 68.9 4.8	
	(2)	示された特徴に当てはまる四角形を選ぶ	四角形の性質について理解している。	66.4 31.0 2.6	
	(3)	箱に入った球の半径の長さを書く	球の半径が直径の半分であることと球の直径と立方体の1辺の関係を理解している。	59.3 38.3 2.4	
	(4)	示された立方体と同じになる展開図を選ぶ	立方体の展開図を理解している。	72.8 25.2 2.1	
5	(1)	①	7km41mをmで表す	長さの単位の関係を理解している。	58.3 38.9 2.9
		②	135分を時間と分で表す	時間の単位の関係を理解している。	73.6 23.5 3.0
	(2)	①	面積を表すときに使う単位を書く	面積の単位を理解している。	56.5 40.2 3.3
		②			49.7 47.0 3.3
	(3)	はるき さくら	色のついた部分の面積の求め方について、示された求め方に合う図を選ぶ	長方形の面積の求め方について理解している。	73.9 19.2 6.9
					76.2 17.0 6.9
6		長方形の横の長ささと長方形の面積の関係を△と□を使って式に表す	伴って変わる二つの数量についての関係を△、□などを用いて式に表すことができる。	55.8 34.7 9.8	
7	(1)	二次元表の空欄に当てはまる数を書く	落ちや重なりがないように分類整理して表を作ることができる。	59.9 31.5 8.6	
	(2)	二次元表中の「3」が表す意味を書く	二次元表に表された数の意味を理解している。	66.1 21.9 12.0	
8	(1)	気温を表す折れ線グラフから、最高気温の月を読み取る	折れ線グラフから、数量の大小を読み取ることができる。	69.6 21.1 9.3	
	(2)	棒グラフと折れ線グラフを組み合わせて、気温差を求める	棒グラフや折れ線グラフが示している数量の大小を読み取ることができる。	25.5 62.1 12.4	
大問	小問	設問の概要	出題の趣旨	正答率・誤答率・無答率(%)	
1	(1)	花子	具体的な場面に対応させて、式の意味を考えるとすることができる。	69.8 29.2 1.1	
		たろう		65.2 33.6 1.2	
	(2)	チョコレートの代金の求め方を基に、折り紙の代金の求め方を説明する	数量の関係を式に表したり、式を読み取ったりして、代金の求め方を記述することができる。	62.0 32.3 5.7	

大問	小問	設問の概要	出題の趣旨	正答率・誤答率・無答率(%)		
1	(1)	トンボの幼虫（ヤゴ）を観察するための適切な方法を選ぶ。	生物を愛護する態度を持って、適切にトンボの幼虫（ヤゴ）を観察できる方法を構想できる。	78.9	21.9	0.1
	(2)	チョウが幼虫から成虫になる前に、さなぎになることを理解し書く。	昆虫の成長ついて、科学的な言葉や概念を理解している。	82.2	18.4	2.3
	(3)	トンボとチョウの体のつくりと育ち方についてのまとめから、どのようなことを比較してまとめた内容かを選ぶ。	調べた結果について考察する際、問題に対応した視点を比較して分析できる。	39.8	80.1	0.3
	(4)	魚の卵の変化する様子を順に並べる。	魚の卵は、日が経つにつれて卵の中が変化する様子を捉えることができる。	49.3	60.9	0.1
2	(1)	流水の働きを示す科学的な言葉を書く。	流水の働きについての科学的な言葉や概念を理解している。	78.3	20.8	0.1
	(2)	曲がったところを流れる流水の速さを調べるための実験の方法として適切でないものを選ぶ。	より妥当な考えをつくりだすために、流水の速さについて、実験を再構想することができる。	68.6	31.2	0.2
	(3)	水害に備えた工夫について、施設とその役目を理解し選ぶ。	流水の働きによる土地の変化を、防災の視点で考えることができる。	68.5	30.3	0.2
3	(1)	モーターカーを走らせたい方向に走らせる方法を考え適するものを選ぶ。	走らせたい方向と電流の向きを関係付けて考えることができる。	88.5	13.4	0.2
				23.8	78.0	0.3
	(2)	乾電池を2個を増やして、電流を大きくするつなぎ方を選ぶ。	直列つなぎにすると電流が大きくなることを理解している。	40.6	69.2	0.2
	(3)	簡易検流計を使って、電流の大きさを測定し書く。	電流の大きさを調べる実験の技能が身に付いている。	36.7	69.2	1.1
(4)	実験結果を基にして、適する考えを選ぶ。	実験結果を考察し、妥当な考えを導くことができる。	75.0	24.4	0.8	
			70.0	29.3	0.7	
4	(1)	物の種類が違っても、同じ体積でも重さは違う場合がある理由を、指定された言葉を使って書く。	物の種類がらがらと、同じ体積でも重さは違う場合があることを理解している。	20.3	73.8	5.8
	(2)	ピーカーから出る湯気にスプーンをあてた時、予想通りならどういう結果が得られるかを書く。	湯気の正体についての予想と、確かめたときに得られる結果とをつなげて考えることができる。	25.2	74.1	0.7
	(3)	スプーンに液体がついた結果から、どういうことが言えるかを書く。	より妥当な考えをつくりだすために、実験結果を基に考察することができる。	38.5	68.1	2.4
	(4)	レールにすき間がある理由を、物の温度による体積変化を関係付けて書く。	物の温度による体積変化を適用しながら、レールにすき間がある理由を考えることができる。	52.2	48.4	2.4



大問	小問	設問の概要	出題の趣旨	正答率・誤答率・無答率(%)	
1	一	発言の意図を考える	話の構成を工夫しながら、意図が明確に伝わるように話す	83.0   16.8   0.2	
	二	メモを基にして適切に話す	全体と部分、事実と意見との関係に注意して話を構成する	44.2   49.4   6.4	
	三	話の内容を「はじめ」「中」「終わり」に分ける	話し手の意図をとらえながら聞く	67.6   31.2   1.2	
	四	発表の構成の特徴を考える	話の構成を工夫しながら、意図が明確に伝わるように話す	71.8   27.9   0.3	
	五	適切な熟語を選択する	文脈上の意味に注意し、適切な熟語を選ぶ	86.7   13.2   0.1	
	六	目的に応じた発表内容を考える	目的や意図に応じて、事柄が明確に伝わるように話の構成を工夫しながら話す	90.2   9.5   0.3	
2	1	あ	主人公の心情(欲)を明らかにする	登場人物の心情をとらえる	46.6   33.9   19.5
		い	慣用句「矢も楯もたまらず」の意味を選択する	語句の意味をとらえる	83.4   14.4   2.2
		う	「私」の心情をとらえる	登場人物の心情をとらえる	76.8   19.3   3.9
		え	「ミスラ君」の心情を選択する	登場人物の心情をとらえる	76.3   22.5   1.3
	2	あ	「私」の人物像をとらえる	登場人物の人物像をとらえる	42.2   56.2   1.7
		い	文章の特徴を選択する	文章の特徴をとらえる	33.9   64.0   2.0
	二	①	漢字を読む(口調)	文脈に即して漢字を正しく読む	95.2   3.3   1.5
		②	漢字を書く(アビタ)	文脈に即して漢字を正しく書く	56.0   24.2   19.8
		③	漢字を読む(容易)	文脈に即して漢字を正しく読む	66.4   30.3   3.3
		④	漢字を書く(カギって)	文脈に即して漢字を正しく書く	55.8   20.1   24.1
3	一	季節に合った言葉を選択する	情報に合った言葉を選択する	81.7   17.6   0.7	
	二	助書をもとに適切なものを選択する	材料の使い方等について、他者の意見を参考にして文章を書く	63.2   36.8   1.0	
	三	1	正しい表現に直す	伝えたい事柄を踏まえて、文中の語句を正しい表現に直す	73.7   24.3   2.0
		2	改まった表現に直す	語句の役割を理解し、場面にに応じて使い分ける	86.3   9.8   3.9
		3	見出しを修正した理由を選ぶ	見出しと本文の関係を捉え、目的に応じて書く	49.5   49.0   1.5
	四	資料を読んで、感想を書く	伝えたい事柄について、自分の考えを根拠を明確にして書く	54.7   36.4   8.9	

大問	小問	設問の概要	出題の趣旨	正答率・誤答率・無答率(%)
1	(1)	$-5^2$ を計算する	累乗の計算ができる。	63.2   36.2   0.8
	(2)	絶対値が2より小さい整数をすべて書く	絶対値の意味を理解している。	51.7   46.4   1.9
2	(1)	$3(2x+5) + 2(x-3)$ を計算する	一次式の加法の計算ができる。	70.6   28.5   2.8
	(2)	「90cmのひもから5cmのひもをa本切り取ったとき、残っているのひもの長さ」を正しく表した式を選ぶ	数量を文字式で表すことができる。	85.6   14.1   0.3
3	(1)	一元一次方程式 $3x+4=-5$ を解く際、用いられている等式の性質を選ぶ	方程式を解く場面における等式の性質の使い方について理解している。	63.0   35.9   1.1
	(2)	一元一次方程式 $2x=1/2x+3$ を解く	分数を含む一元一次方程式を解くことができる。	38.4   54.8   6.8
4	(1)	ひし形②とひし形①との関係を、「…を回転の中心として、時計回りに…だけ回転移動させる」という形で表現する	回転移動について正しく理解している。	45.8   52.5   1.7
	(2)	おうぎ形の面積を求める式を完成させる	おうぎ形の面積を求める式をつくることができる。	65.2   31.8   3.1
5	(1)	立方体を2つに分けてできた三角柱について、面BEFCと垂直な面はいくつあるか求める。	空間における平面の位置関係を理解している。	31.2   67.6   1.2
	(2)	①円柱の側面になる長方形の横の長さを選ぶ	円柱の側面になる長方形の横の長さを求めることができる。	59.6   39.6   0.9
		②円柱の表面積を求める	円柱の表面積を求めることができる。	37.1   56.6   6.3
6	(1)	関数であるものを選ぶ	関数の意味を理解している。	86.0   12.9   1.1
	(2)	比例定数が6である比例の表を選ぶ	$y/x$ の値は一定で、比例定数に等しいことを理解している。	83.6   15.4   0.9
	(3)	比例 $y=4x$ について、正しい記述を選ぶ	比例 $y=ax$ における比例定数aの意味を理解している。	60.6   37.8   1.6
	(4)	反比例 $y=-2/x$ のグラフを選ぶ	反比例について、式とグラフを関連付けて理解している。	70.6   28.2   1.2
7	(1)	生徒40人の握力の記録を表したヒストグラムから、ある階級の相対度数を求める	ヒストグラムからある階級の相対度数を求めることができる。	48.6   44.3   7.1
	(2)	20人それぞれが読書した冊数の記録の中央値を求める	与えられた資料から中央値を求めることができる。	42.4   52.9   4.7
	(3)	37人が借りた靴をサイズごとに調べ、最頻値が24.5cmだったことについて、必ずいえることを選ぶ	最頻値の意味を理解している。	72.7   25.7   1.6
大問	小問	設問の概要	出題の趣旨	正答率・誤答率・無答率(%)
1	(1)	正六角形の紙を5枚重ねたときの【見えている辺の長さの合計】を求める	問題場面における考察の対象を明確に捉えることができる。	77.0   21.7   1.3
	(2)	正六角形の紙をn枚重ねたときの【見えている辺の長さの合計】をnを「用いた式で表す	与えられた説明の筋道を読み取り、事象を数学的に表現することができる。	18.4   78.5   3.1
2	(1)	車の進むようすが直線で表されていること的前提となっている事柄を選ぶ	事象を理想化・単純化することで表された直線のグラフを、事象に即して解釈することができる。	74.0   25.2   0.8
	(2)	B地点を10分早く通過するときの車の進むようすを直線で表したグラフのかき方を説明する	グラフの特徴を事象に即して解釈し、グラフのかき方を数学的に説明することができる。	26.4   49.8   23.9
3		円の中心を作図によって求める方法を説明する	条件を基に、問題解決の方法を数学的に説明することができる。	54.3   23.0   22.8

### 8 市町別平均正答率

#### <小学校一覽>

	国 語				算 数					理 科					
	話すこと 聞くこと	書くこと	読むこと	伝統的な言語文化と国語の特質に関する事項	全体	数と計算	量と測定	図形	数量関係	全体	生命	地球	エネルギー	物質	全体
県全体	72	54	51	57	58	66	65	57	57	61	63	73	55	34	55
長崎市	75	54	54	57	59	65	66	56	57	60	62	73	56	35	55
佐世保市	72	51	49	53	55	63	62	54	55	58	63	71	55	35	55
島原市	68	58	52	60	60	73	66	62	62	66	65	77	58	27	55
諫早市	71	51	48	54	55	66	63	55	54	58	62	78	55	32	55
大村市	73	56	55	59	60	69	66	58	58	62	63	70	53	34	54
平戸市	71	56	51	64	61	69	65	63	62	64	63	69	58	30	54
松浦市	69	57	48	58	58	63	64	62	56	61	61	72	56	34	55
対馬市	71	52	48	57	57	68	64	57	57	61	65	71	59	35	57
壱岐市	68	53	47	57	56	63	62	53	49	56	60	72	54	30	53
五島市	69	50	51	58	57	67	59	54	53	58	65	77	56	46	59
西海市	68	51	44	57	55	68	60	58	54	59	66	67	53	32	54
雲仙市	72	60	53	66	63	73	68	64	65	67	63	72	56	36	56
南島原市	69	59	48	60	60	74	69	62	61	66	63	71	56	36	56
長与町	78	57	60	66	65	68	70	62	65	66	62	74	57	37	57
時津町	73	53	52	58	59	70	71	61	60	65	61	70	55	28	53
東彼杵町	73	40	37	51	50	67	55	49	46	54	57	64	52	24	49
川棚町	69	41	48	48	51	59	53	49	48	52	57	69	47	35	50
波佐見町	67	45	51	52	53	68	66	54	58	61	58	67	53	21	49
小値賀町	82	61	50	65	65	68	61	48	57	59	64	76	56	39	57
佐々町	79	58	55	59	62	72	70	63	62	66	64	70	55	56	60
新上五島町	69	48	42	56	54	70	61	52	53	58	66	76	59	41	59

＜中学校一覧＞

	国 語				数 学					
	話すこと 聞くこと	書くこと	読むこと	伝統的な言語文化と 国語の特質に関する 事項	全体	数と式	図形	関数	資料の活用	全体
県全体	71	63	60	74	68	59	49	67	55	58
長崎市	71	65	61	74	68	59	50	68	58	59
佐世保市	69	60	58	70	65	54	44	63	48	53
島原市	70	66	58	76	68	59	53	69	59	60
諫早市	67	59	57	73	65	54	42	64	41	52
大村市	69	64	60	73	67	60	49	66	54	58
平戸市	74	68	60	75	69	54	47	65	47	54
松浦市	67	63	57	72	65	54	39	62	47	51
対馬市	74	69	60	75	69	60	54	70	61	61
壱岐市	73	64	59	73	68	54	43	62	52	53
五島市	71	60	58	74	66	55	47	67	55	56
西海市	69	63	57	72	66	58	40	63	48	53
雲仙市	73	64	57	72	67	59	52	65	56	58
南島原市	69	63	55	73	66	56	48	66	49	56
長与町	77	66	64	81	72	70	65	73	74	70
時津町	77	63	63	73	69	61	47	65	54	58
東彼杵町	65	58	63	72	65	53	47	63	52	54
川棚町	70	61	57	68	64	56	53	65	65	59
波佐見町	71	62	65	72	68	60	49	68	53	58
小値賀町	90	78	67	90	81	78	78	85	80	80
佐々町	72	61	56	68	65	48	43	63	58	52
新上五島町	72	61	61	75	68	55	45	66	49	54
県立中(3校)	93	80	80	96	88	93	86	95	91	91



